

Diamond ~何よりも強く、輝いて~

6年生 学年だより

福山市立山手小学校 2024年(令和6年) 3月19日 No. 101



★卒業おめでとうございます！！
~たくさんの感謝を込めて~★

山手小学校 ご卒業 おめでとうございます



これから 新たなステージへと・・・旅立ちの日！！

卒業、おめでとうございます！！

子どもたちの小学校卒業という節目を、保護者の皆様と一緒に迎えることができること、大変うれしく思っています。お子様が入学されてから本日までの6年間、子どもたちが元気に楽しく過ごすことができるように温かい愛情を注いで下さったり、子どもたちが頑張ることができるように背中を押して下さったり、教育活動にもたくさ

んご協力いただいたり、温かいお心遣いをいただいたり・・・そのすべてに心から感謝の気持ちでいっぱいです！！本当に、ありがとうございました。

この6年間、コロナ禍の影響もあり、行事など制限が多かった時期もありました。小学校生活最後の1年となった今年度は、徐々に本来の形に戻り、色々な行事などを行うことができました。子どもたちも「特に最後の1年間が楽しかった！！」「修学旅行が一番の思い出！！」「最後の1年、色々なことができて良かった！！」など言っていました。他にも、山手小学校で今まで誰もしたことがなかった全校のみんなを楽しませる「みんなHAPPY ウォークラリー」を企画・開催したことや、タイのナレスアン大学附属小学校とのオンライン交流を初めて行ったことなど、小学校生活でたくさんのことが思い出に残ったようです。本当に、この6年生の子どもたちは【初めて】のことをやり遂げ、山手小学校の新たな一歩となる歴史を作ってくれました！！中島みゆきさんの「糸」という歌に、次のような歌詞があります。

♪なぜめぐり逢うのかを 私たちは なにも 知らない

いつめぐり逢うのかを 私たちは いつも 知らない

どこにいたの 生きてきたの 遠い空の下 ふたつの物語

【略】

縦の糸は あなた 横の糸は わたし

逢うべき糸に 出逢えることを 人は しあわせと 呼びます

人生において、出会うことができる人は限られています。また、出会うことができる御縁も限られています。その中で、この山手小学校で、保護者の皆様や子どもたちと出会うことができ、最後の1年間、一緒に過ごすことができたこと・・・喜怒哀楽、色々な感情を共有しながら日々共に歩むことができたこと・・・この御縁や奇跡に心から感謝しています！！一緒に過ごした日々は宝物であり、幸せな時間であり・・・これから先も忘れません。

たくさんのことを、本当にありがとうございました！！

これから先も、保護者の皆様や子どもたちが、お元気でいて下さることを心から願っています。そして、卒業してもずっと、夢や目標に向かって頑張る子どもたちのことを私たちは応援しています。ずっと、大切な教え子です・・・。

これから始まる中学校生活。子どもたちにとって充実した中学校生活になりますように・・・。離れても同じ空の下・・・。心と心は、これからもつながって・・・。